

まちの整備と発展へ 67億円

平成27年度の当初予算が3月9日から18日までの会期で開かれた3月定例議会で原案どおり可決され、一般会計と特別会計との総予算額は67億610万円となりました。

一般会計は、46億1300万円で、前年度(平成26年度)と比較して3億6400万円(8.6%)の増となりました。

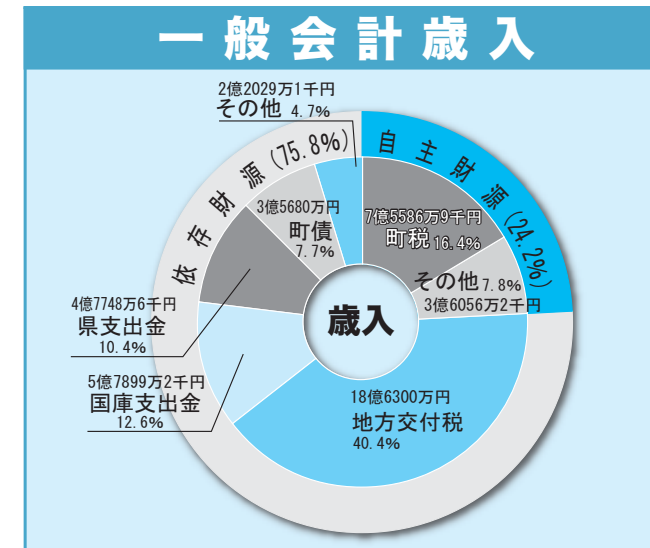
院跡保存整備事業などの普通建設事業が8億1235万9千円、災害復旧事業が248万9千円と、前年度当初比2億5086万5千円の増額となっております。

義務的経費については、公債費は5億653万9千円と前年度当初比145万7千円の増額となりました。人件費は職員数の1名増、選挙に伴う時間外手当の増などにより1099万7千円の増額、扶助費は介護給付費増などにより303万6千円の増額となり、全体で19億5425万8千円と、前年度当初比で1549万円の増額となりました。

歳入

歳入を見ると、自主財源では町税や財産収入などの減額が見込まれ、全体で11億1643万1千円と、前年度当初比511万5千円の減額となりました。

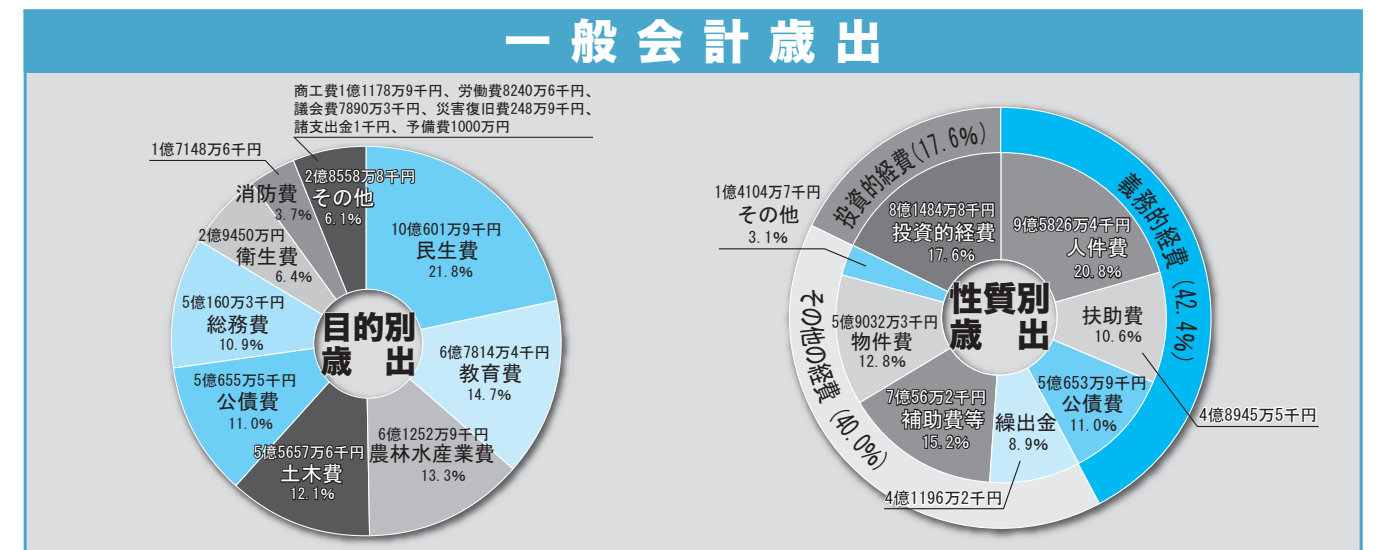
依存財源では、道の駅整備(地域連携販売力強化施設)事業などにより国庫支出金と町債が増額、機構集積協力金交付事業などにより県支出金が増額となり、全体で34億9656万9千円と、前年度当初比3億6911万5千円の増額となりました。



歳出

歳出を目的別に見ると、民生費が10億601万9千円と最も大きな割合を占めています。次いで、教育費が6億7814万4千円、農林水産業費6億1252万9千円、土木費5億5657万6千円、公債費5億655万5千円、総務費5億160万3千円、衛生費2億9450万円、以下消防費、商工費と続きます。

性質別に見ると、投資的経費は道の駅整備(地域連携販売力強化施設)事業、道路改良事業、特別史跡無量光



主な事業と予算額 (新は新規事業)

投資事業

- 道の駅整備(地域連携販売力強化施設)事業.....24,560万円
- 町道整備事業(中学校線、祇園線、桐畑線、中学校倉町線、三貫線、新井田1・2・3号線、高見線、大沢線).....18,354万円
- 観自在王院跡公有化事業.....9,440万円
- 特別史跡無量光院跡保存修理事業.....7,353万円
- 橋梁長寿命化事業.....4,000万円
- (仮称)平泉スマートインターチェンジ整備事業.....3,884万円
- 平泉遺跡群発掘調査事業.....2,030万円
- 生活再建住宅支援事業.....1,480万円
- 浄化槽設置整備事業補助金.....903万円
- 住宅リフォーム工事費助成事業.....820万円
- 県営農村地域防災減災事業(北照井堰).....111万円

主要事業

- 機構集積協力金交付事業.....9,957万円
- 緊急雇用創出事業.....8,153万円
- 多面的機能支払交付金事業.....2,964万円
- 予防接種事業.....2,697万円
- 町単独医療費助成事業.....1,450万円
- 放課後児童対策事業.....1,221万円
- がん等の検診事業.....1,110万円
- 地域活力推進事業.....1,000万円
- スクールバス購入費.....782万円
- 少子化・定住化事業.....59万円
- 甲状腺検査事業.....30万円
- 訪問口腔審査事業.....30万円

一部事務組合等負担金

- 消防事務委託負担金.....12,380万円
- 一関地区広域行政組合負担金(環境衛生部門).....10,966万円
- "(介護保険部門).....12,610万円
- 給食事務委託負担金.....949万円
- 市町村総合事務組合負担金.....577万円

町債残高見込み

町債については、社会基盤や公共施設の整備などの財源として活用してきましたが、27年度末残高見込みは全会計合わせて91億6245万円で、町民1人当たりになると約113万円となります。

町債の活用にあたっては、将来の住民に過大な負担を残さないよう、財政運営の健全化に努めてまいります。

各会計別総括表 (単位:万円)

会計別	平成27年度	平成26年度	比較	
一般会計	461,300	424,900	36,400	
国民健康保険特別会計	99,980	95,100	4,880	
後期高齢者医療特別会計	7,740	7,060	680	
健康福祉交流館特別会計	6,650	6,260	390	
町営駐車場特別会計	6,040	6,850	△810	
下水道事業特別会計	35,000	37,800	△2,800	
農業集落排水事業特別会計	9,050	6,600	2,450	
簡易水道事業特別会計	14,160	19,680	△5,520	
水道事業会計	3条予算	16,900	16,090	810
	4条予算	13,790	15,200	△1,410
合計	670,610	635,540	35,070	

地方債現在高(見込み) (単位:万円)

会計別	平成27年度	平成26年度	比較
一般会計	493,387	501,687	△8,300
下水道事業特別会計	222,122	226,655	△4,533
農業集落排水事業特別会計	60,864	61,769	△905
簡易水道事業特別会計	47,169	50,715	△3,546
水道事業会計	92,703	94,974	△2,271
合計	916,245	935,800	△19,555

一般会計の町民1人当たりの予算額は**568,664円**(519,120円)となります。

民生費	教育費	農林水産業費	土木費	公債費
124,016円(121,575円)	83,598円(71,624円)	75,509円(30,439円)	68,611円(60,412円)	62,445円(61,722円)
総務費	衛生費	消防費	労働費	その他
61,835円(73,679円)	36,304円(37,674円)	21,140円(21,290円)	10,159円(11,055円)	25,047円(29,650円)

※平成27年3月1日現在の人口8,112人、()内は前年度の数値、平成26年3月1日現在の人口8,185人でそれぞれ計算(外国人住民を含む)